



**はばたけ!
JTサンダース広島**

竹田 英司



一日の業務を終え、食堂でおいしい夕食をいただいた後、私がしばしば立ち寄る先が合宿所内の「治療部屋」である。治療中に手が空いた時は関野吉陽トレーナーも交え、選手とたわいのない会話をする。そのひとときが何よりの息抜きだ。

練習や試合のこと、私生活の悩みなど、選手の本音

手もいた。

治療部屋が明るい雰囲気のは、愉快な性格の関野トレーナーの功績だ。試合中はベンチで忙しく立ち回り、遠征先では誰よりも早く食事を済ませ、深夜まで選手の治療に専念している。だからチームが好調を維持できている。私も関野トレーナーのように、JTサンダーズ広島の元気の源になりたい。

開幕から好調で雰囲気も明るいJTサンダーズ広島

が聞ける場所。私もマネジヤー業から解放され、胸襟を開いて何でも話すことができる。そんな治療部屋が大好きになった。

私は最近、髪を染めた。

治療部屋で選手に勧められたからだ。「白髪染めはしだくない」とかたくまに拒んできたが、「竹田さん、染めた方が絶対、若く見えますよ」とおだてられた。「私なんかを誰も見ていいよ」と言うと、「ファンや関係者の前に出るんだから、少しは身だしなみにも気を使ってください」と、私の眉毛を整えてくれた選手もいた。